

演劇部大会報告 No.1 第64回広島地区高等学校演劇研究大会

令和5年10月27日(金)から10月29日(日)の3日間、広島市立沼田高等学校で第64回広島地区高等学校演劇研究大会が行われました。

舟入高校演劇部は平和を題材に生徒創作脚本の「セミの聲」を10月27日(金)13時15分から上演しました。



「私が正義で相手が悪」・・・本当にそうなのか。
私たちが実際の話し合いで対立しあううちに生まれたこの疑問。
人はみな考え方が違うから争いあうのは仕方ないのかもしれない。だけど・・・。



「コンクールの脚本どうしようか?」「創作脚本?」「既成脚本?」と何度も議論を重ねてきましたが、結局收拾がつかず、その議論の様子をベースにして自分たちをネタにした脚本になりました。



1年生4人、2年生4人、お手伝いの裏方4人、音楽部7人、力を合わせて表現しました。優秀賞をいただき、県大会出場を決めました。

2年生が一から試行錯誤を繰り返しながら創り上げた作品が評価され、創作脚本賞もいただくことができ、大感激でした。



大会結果

優秀賞 (20校中7校)

創作脚本賞 (1作品)